



2022-23 年度 RI テーマ
IMAGINE
ROTARY
国際ロータリー会長
ジュニア・ジョーンズ

Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報



例 会：毎週金曜日
会 場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
T E L：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内
T E L：054-646-3919 F A X：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2022-23 年度
会長：樽井 勉 副会長：渡邊博文 幹事：鈴木寿幸 副幹事：富澤賢一

例 会 第 1 4 6 9 回： 通常例会/小杉苑

ソング それでこそロータリー 夏の終わり : ソングリーダー 小嶋英公君

■ 会長挨拶

樽井勉君

こんにちは。

前回、10日間の夏休みを頂きました樽井でございます。

夏休み期間中、自宅で、92歳の母親と4歳の孫にコロナ菌をうつしました。2人の陽性者は微熱で翌日には平熱となり、喉の調子が悪いというだけの軽症でした。現在は解禁です。このように軽症で済まない例も多々あるという事です。

さて、8月26日の夜間納涼例会は、熟慮の上「延期」としました。県内中部のコロナ感染病床占有率が90%を超え、逼迫状況が続いているという事が判断理由です。

秋になり落ち着きましたら「お月見例会」としましょう。

私不在時の例会では、森竹さんに30分の卓話をして頂き、私の話がでたようなので一言。

1983年私が講師をしていたパソコンプログラミング教室に、高校2年生の森竹さんが生徒として参加しました。その後、森竹さんは2006年藤枝南ロータリークラブに入会、23年ぶりに再会しました。

人生、良き出会いが大切です。

自宅待機中、暇なので高校野球を観ていました。

ジュラルミンバットで飛ぶ時代の本塁打で、やたらと、ガッツポーズをする選手が大変多い(全員とっていい、やらない者はいない)事に違和感を感じました。本塁打を打っても淡々と塁上を廻る。クールに、はしゃいではいけない。

男の美学、野球の美学です。

時代は変わっても「美学」は必要だ、と思う。

高校野球こそ、クラシックベースボールでクールに。



■ 出席報告

鈴木健夫君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
36/49 73.46%	44/49 89.79%

(1)欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 池ヶ谷君 ○内山君 ○川口君 ○桑原君 ○杉浦君
- 鈴木照寛君 ○中村君 ○村松君 ○望月君
- 渡辺哲朗君 阿井君 笠原君 小林君

■ スマイルBOX

鈴木健夫君

・当社で工場管理する経済連大井川工場が、8月10日に始めてテレビ取材を受け、8月21日(日)11:40~11:55の放送が有ります。静岡第一テレビ「ごちそうカントリー」です。当日はRCのゴルフで私は写って居ませんが、ご覧いただければ幸いです。 小池吉久君

・先日は誕生日プレゼントありがとうございました。60才以降年を数えることを止め、アンチエイジングに励んでいます。 伊藤彰彦君

・結婚記念日プレゼントをありがとうございます。また、先日の第一例会夏休みを頂きました。ありがとうございました。 樽井 勉君
 ・プレゼントありがとうございます。
 森竹正晃君

スマイル累計額 108,000円

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
9/2(金) 第1471回	外部卓話	理事会
9/9(金) 第1472回	ガバナー補佐訪問	小杉苑
9/16(金) 第1473回	会員卓話	小杉苑
9/30(金) 第1474回	会員卓話	小杉苑

■ **会員卓話** **佐野博己君**



会員維持増強委員会 報告

2022年ー2023年度、藤枝南RC会員維持増強委員長を仰せつかりました佐野博己と申します。

先月、会員維持増強委員会の全体会議が東静岡グランシップにて開催されました。私が参加予定でしたが都合で参加できず鈴木寿幸幹事に参加報告を頂きその報告をさせていただきます。

高崎RCの田中久夫氏の講話内容を抜粋して報告いたします。日本RCが置かれている現状は？ここ5年間の会員数の推移を紐解くと・・・

5年度前：増加会員数＋518人 減少会員数－367人 純増＋151人
 2年度前：増加会員数＋52人 減少会員数－1852人 純増－1800人

3年度前と4年度前は省きますがマイナスの推移である。

「会員増強の本当の目的とは？」

1：「ロータリーに入ることがどれだけ本人の為になるか」を
 2：「その本人自身が理解していること」が大切です。

これこそがその人への奉仕、クラブへの奉仕、地域社会への奉仕になるはずで。

その為には自分たちがロータリーと自クラブをよく知る事が大切である。

会員増強はなぜ必要なのか？

「3人の石工」の話：3人の石工に何をしているかを尋ねると？

①「暮らしを立てている」②「石切の最高の仕事をしている」③「教会を建てている」

貴方がクラブ会員増強を考える時、この話を自分に置き換えると

①会員増強の役割を果たしている。②増強の仕事は楽しい。③クラブの将来の為に会員増強をしている。

①と②は自分のことが優先している人！③がマネジメントの出来る人（クラブの現状を理解している人）です。Pノドロッカー著「マネジメント」から

その他、会員増強に関するアンケートを取りその結果から方針が見えてきたことがあります。

今年度、藤枝南RCでは純増1名を目指します。健全な増強と会員維持に働きかけ会長幹事と先輩方のアドバイスを頂き1年間がんばりますので何卒よろしくお願ひ網上げます。

以上で報告を終了いたします。ご清聴ありがとうございました。

■ **会員卓話** **古川賢吾君**

テーマ「今伝えたいこと」



皆様こんにちは。卓話の日が変更になり、何を話したらいいか色々考えたのですが仕事の話ではつまらないし、家で色々考えていたら、少年時代からやっていた「剣道」の話をしようと思いました。また、卓話のテーマを決めてから実家の書棚を物色してみたら「剣道教本」なるものが見つかりました。中をべらべらめくると、最後のページに「克己心」昭和 62 年 3 月 22 日 青島剣道スポーツと記載があり、思い出しました。ちょうど小学校 6 年生で剣道の初段を受けるときにもらったものでした。久しぶりに教本を読み返してみたら色んな気づきがあったので、本日は本の中身を紹介しながら卓話を進めて行きたいと思います。

私は、小学校 2 年生から中学 3 年生まで「青島スポーツ少年団」と中学校の部活で剣道をしていました。残念ながら高校は、わけあってやってないのですが、段位は初段で止まっております。(^^; 当時、藤枝市内には「子宝道場」と「青島剣道スポーツ少年団」が有名でした。

今は、「子宝道場」はなくなっています。当時の記憶を思い出しますと自慢ではありませんが、大会等にできれば優勝や準優勝が当たり前くらい強かった思い出があります。

実際に小学生時代頃には、県の基本の形を競う錬成大会を 10 連覇くらいしていたと記憶しています。また、中学生になってからは夏の武道館で行われた道場の全国大会では、ベスト 16、中体連の大会では、団体戦 志太大会 優勝 中部大会 準優勝 県大会 3 位で東海大会にも出場しました。そんな懐かしい思い出ですが、話を戻して「剣道教本」の中身についてお話しします。ページを開くと最初に書いてあるのが「剣道の理念」です。読んでみます。

「剣道は、剣の理法の修練による人間形成の道である。」剣道修練の心構えには、剣道を正しく真剣に学び、心身を錬磨して旺盛なる気力を養い、剣道の特性を通じて礼節を尊び、信義を重んじ、誠を尽くして常に自己の修練につとめ、以って、国家社会の愛を広く人類の平和繁栄に寄与せんとするものである。と書いてあります。こんな深いことを学んでいたんだと改めて剣道の奥深さを感じました。また、剣道と礼儀では、古来剣道は礼に始まり礼に終わるといわれて、非常に礼儀を重んじた。しかしそれは、終始礼をするということではない。相手を尊重し、己を空しくして謙虚であれとの意である。なるほど今でも大切にしな

ければならないことだと思いました。このように教本を読んでいくとその殆どが、剣道を通した哲学・人生の生き方なんだと気づきました。時間がないのでもう一つだけ紹介して終わりたいと思います。「守・破・離」 1. 守 色々な芸道には必ず守らなければならない法則があり、手法、形がある。形を忠実に学ぶことが芸能のはじめである。2. 破 その道の法則、手法、形を完全に身につけた上で、これを基礎として更に広く研究し向上進歩する事。3. 離 守破の段階より更に進んで、修行の功を積んで自得の境地に至り、心技体一致して自在の境にはいり形を学んで形を離れ手法を乗り越えて、しかもその道を離れない至高の域に至る段階を言う。ビジネスにも人生にも大変生かせそうな哲学です。最後に、剣道で学んだことから、自分自身の哲学を持ち、生き方「道」を追求し、常に学ぶ姿勢が大切だということ。「今伝えたいこと」して卓話を終わります。ご清聴ありがとうございました。

■ 今週の一言

伊藤彰彦君



今年のテーマは「私の好物」という事です。私は約 20 年ほど前に音羽町から高柳に引越しました。高柳では、猫の額程度の庭に、畑を作りました。毎年、ゴールデンウィークごろより、園芸店に行っては、野菜の苗を買いあさってきています。

今年も、キュウリに茄子、ゴーヤ、オクラ、ピーマン、しし唐、トマトといった野菜が所狭しとなっており、毎朝収穫しては楽しんでいきます。きゅうりには夏場は体を冷やしてくれる効果があるとの事で、朝晩味噌をつけてビールと一緒に、バリバリ食べるのが夏の楽しみです。

自分で作った野菜を食べる楽しみを皆さんも味わってみませんか？

(担当/杉山君)